

# 千客万来

(第 25 号)

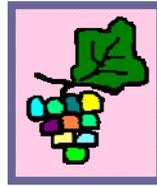
H.20.2.20 発行

編集.budou83



三度目の雪の朝です！

明けましておめでとうございます。  
皆様にとり明るい豊かな年となりますようにとお祈りいたしております。本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



## 1 年頭偶感

昨年の『偽』で現された数々の事件。不幸にも日本人は、モラルを失ってしまったのでしょうか。

世界の一部を旅をして嬉しかった事は、私達の先輩が、世界各地で勤勉・実直・努力して、そこで信頼を得、尊敬され、地域に貢献し、人の鏡となる生活の礎を築かれている事でした。

そこでは、みんなが助け合い励ましあって成功を修めており、それは私達日本人の誇りでもありました。日本人に対するイメージは、今はどうなっているのでしょうか。

バブル崩壊以降、日本人同士でさえ信じられないほど不法が横行し、昨今は加速的に増えています。今特に若い人達がもう一度、正義と公平・勤勉な日本人の誇りを取り戻さないと、世界からの信頼を失ってしまうのではないかと心配でなりません。

資源も食糧も乏しい日本。せめて人的資源だけでも世界に誇りたいものです。

我が家も、昨秋、巨額の取り込み詐欺に狙われましたが、長男夫婦の采配で事なきを得ました。【携帯電話番号変更・多謝！】



裏庭の小梅はいち早く春をつけています！

せめてぶどう作りに『偽』が忍び込まないように、スタッフ全員一丸となって頑張ります。どうぞ変わらぬご指導を宜しくお願ひ申し上げます。

## 2 去年の反省

毎年、「今年こそ日本一のぶどう」作りを目指して・・・と、スタッフ一同努力していますが、満点に達する事は少なく、課題は増えています。

### ① 評価できた事

- \* 『今年のぶどうは、特に甘くて美味しかった。』と、多くの方に好評を得ました。8月以降のあの高温下でも、健康な樹体が維持できたからでしょう。(但し秋峰を除く)
- \* 減農薬栽培中、殺菌剤の使用は一部分で1回のみ。極めて安全性の高いぶどう生産に自信を持ちました。(CFW=環境水の使用による)「逸見電機エンジニアリング」のご協力に感謝!
- \* 『ハイベリー』・『マスカットデュークアモーレ』が、期待どおりのレベルになり喜びました。(但し量が不足し残念!)

### ② 課題となった事

- \* 第2農場の『瀬戸ジャイアンツ』若木の実が、期待したほど十分に肥大しなかったこと。砂質土のため土中水分の

不足が原因だと思います。肥大期の灌水量を調節してみます。

\* **害虫** (アザミウマ) が、肥大期に果皮の葉緑素を食べたため、成熟期に果皮の表面が褐色になり、一部ですが、小斑点を生じ外観が汚れました。『殺虫剤』の使用を控えた事が原因です。

\* **もう一つ**、私共も高齢化しているため視力が低下し、つい見逃していた事も大きな原因の一つです。適期に殺虫剤を使用することを検討したいと思います。

### 3 管理情報

【秋～冬～春へ向けて】

#### ① 施肥

**お**礼肥と言って10月下旬秋根の活躍中に、次年のための養分を補います。

少量入れるもの—菜種粕・骨粉  
多量入れるもの—堆肥

みなさん汗ですが  
：  
：



#### ② 摘葉

**温**暖化の影響で、なかなか自然に葉が落ちないため、12月中旬から摘葉をし、樹を休めて春の成長を促しました。

#### ③ 剪定

**枝**を切るのは、深い休眠中(1月～2月)が適期です。今年の枝数や結実量をイメージしながら、枝を切り込みました。

**切**り落とした枝は、破碎して堆肥化しました。リサイクルです！



ぶどうだけでなく  
裏庭の木々も破碎して  
：

#### ④ 内張り (二重張り)

2・3号ハウスの内側に、保温力を高めるため、フィルムもう一枚張りました。

甥の息子(4月より大学生)や、孫が手伝いに来てくれ大助かり！2月中旬から保温開始です。

しかし近年にない寒波続きで、発芽は遅れる見込みです。

#### ⑤ 皮剥ぎ取り

**ぶ**どうの樹は、毎年1枚ずつ皮が形成されます。その皮の下は、虫や病気の棲家になりやすいので、皮を剥ぎ取り焼却します。2月末から3月にかけて行います。

#### ⑥ 灌水

**休**眠期ですが、10日に一度ぐらいの割合で、定期的に灌水します。

自宅ハウス1号南と4号ハウスの散水設備を新しくしました。

### 4 今年の計画

【春～夏へ向けて】

#### ① 品質向上計画

- \* 土作りによる地力増強とCFW(環境保全水)の活用による健全樹の育成
- \* 農薬活用を見直し最低量で有効使用をしたい
- \* ハウス内温度調節、土壌水分量の調節等、細やかに管理する

#### ② 種の育成

**ス**タッフのみなさんと、交配育種に取り組みます。この研究活動を、年間計画に沿い、地元ケーブルテレビ(Oniビジョン)が継続取材をして下さるそうです。

### ③ 受け持ちの樹を決めて管理

芽かぎ⇒摘心⇒誘引⇒花房の手入れ⇒無核化処理⇒粒間引き⇒袋かけと、収穫まで作業は繰り返し行われます。4月から責任箇所を決めて体系的に管理をして、技術上達の基礎を固めます。

### ④ 摘粒・房作り・結果量等の研究

- \* 適期作業の実施
- \* 樹勢・樹齢に合った結果量調査
- \* 箱詰め・荷造り・販売方法に合った房型の研究
- \* 房の外観を高める摘粒の仕方研究

こうした管理作業の良否で作柄が決まるため、毎日が真剣勝負となります。どうすれば効率的に作業が進められるかが鍵となります。

## 5 トピックス

### ① 第2回『感謝デー』開催

10月25(木)26(金)27(土)の3日間を「感謝デー」として、地域の皆さんに、当研究所の育成品種や収穫前の美味しい品種の試食と摘み取り販売をしました。雨も降りましたが、盛会裡に終了しました。

『幼稚園や小学校のPTAのバザーのようで楽しかった。』とスタッフの皆さんが言われて何よりでした。



ご家族連れでお出でになる方がふえました。

### ② 「赤磐ブランド」に認定

赤磐市商工会から、花澤 茂の『育種の技術』と、花澤の葡萄＝『世界の葡萄詰

め合わせ』が、「赤磐ブランド」として認定されました。有難い事です。

### ③ 研究開発功績者表彰

「瀬戸ジャイアンツ」ほか7品種の育成と普及に貢献したことが評価され、平成19年度農林水産技術研究開発功績者として表彰『農林水産技術会議会長賞』を頂きました。併せて『園芸研究功労賞』も頂きました。

これまで皆様に数々のご支援をいただいた賜物と心から感謝申し上げます。



### ④ 「瀬戸ジャイアンツ」でカクテル

呉市の有名なレストランバーのパーティー(世界コンクール第3位)が、我が家の瀬戸ジャイアンツ(完熟・超高糖度の果実)で、感動的なカクテルを開発!

わざわざ当所まで器材を持ち込み実演。試飲させていただき、まろやかな味とさわやかな香は、並み居る参集者が激賞!まさに**世界No.1**です

### ⑤ 「花澤レストラン」で送別会

ぶどうの棚の下で、研修生岳野和也君の送別会と忘年会を兼ねて食事会を! いつの間に作ったのか、手作りの可愛い貼り絵がしてある色紙が...。スタッフ全員のメッセージを一言ずつ添えて、お礼に。

新人スタッフの皆さんは、7月からずっと和也君と一緒に作業をした事で、苦しい

と思える農作業も、きっと楽しく出来たのではないのでしょうか。

そういえば、新しい年を迎えましたが、この7ヶ月間、誰一人として「もうぶどう作りの手伝いは止めます！」と言われなかったのも、和也君の存在は大きかったのです。本当に有難う！お疲れ様でした！



和也君とお別れの日に！

## ⑥ 所長をカラオケBOXへ

和也君といえ、カラオケ大好き！休みには一人でもカラオケへ行き、何時間でも声が枯れるまで歌いまくるほど。

今迄、からおけBOXへ誰とも行ったことがない所長を、遂に連れ出して・・・。

初めてカラオケBOXへ入った所長は、初めはしかめっ面をしていたが、無理矢理勧められて一曲歌ってみると最高得点をマーク！1時間は2時間に・・・。帰る時には笑顔さえ浮かべて・・・。平日は料金が安い事も知って驚いた様子！

我が子も知らない所長の出来事です。我が家の「10大ニュース」のトップになるかも・・・。

## ⑦ 交換日記を継続！

初めて農作業をした新人スタッフに、交替でその日の感想を一言書いてもらっています。

最初はためらっておられた様子でしたが、この頃は記名もしてあり、感じた事を素直に書いておられとっても嬉しい事です。

『今日は誰の当番？』と声をかけると、

『しばらく書いていないから私が・・・。』と、進んでどなたかが申し出て下さいます。

嬉しいと言え、その日記帳を入れる「手揚げ袋」が、いつの間にか手作りしてあり感激しました。

## ⑧ 有機JASの認証取得への課題 安全・安心なぶどう作りは、我が家の永年の追求課題です。

今迄沢山の生産現場を見てきているので、何とか取得出来るのではないかと、2月13日少しばかりの自信をもって研修会に参加しました。

しかし、法の厳正な遵守を目指せば、尚距離は大きく、果たして必要かどうかさえ疑問になり、困惑してしまいました。

それは、永年作で年1回の収穫になるぶどうは、不時の病害虫対策や、安定生産技術がないと立ち行きません。

タネの播きなおしも出来ませんし、目下提示されている法規では、保護コストが超高額で再生産不能です。

今年は止む無く害虫対策は、効果的な減農薬で、美果の生産を目指したいと思いました。知恵をお貸しください。

## 6 終わりに

今日は「バレンタインデー」でした。

スタッフの皆さんからチョコレートを頂き、何とも恥ずかしそうな嬉しそうな顔をしていた主人です。

私もやっと編集が済みました。途中原稿を保存し忘れ消えてしまい、横山さんにSOS！本当に有難うございました。

終わりにりましたが、皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

次回のお便り発行は、袋かけが終わる7月末頃になる予定です。

チョコレートを一つ、こっそり横取りして・・・打ち上げで～す！

(H20.2.14 花澤睦子)

